



## 山本先生からのアドバイス 4月編

### 前歯の転倒時の影響について

子供の場合、転倒して前歯をぶつけてケガをすることがあります。

程度が軽ければ歯の先端部が欠けるだけで済みますがひどい場合は

歯が歯茎の中に食い込んだり唇を怪我したりします。

転んで歯をぶつけると出血を伴うことがあるので親御さんはびっくりすることが多いですがあわてず出血の部分の確認をしましょう。

傷の程度が浅ければほぼ歯には影響はないでしょう。

傷の程度が大きい場合は歯に影響を受けている場合があるので数か月にわたってみていく必要があります。

起こりえることとしては神経へのダメージからくる歯の変色がありますが最近では神経は回復すると言われてるので神経を残して経過観察することが多いようです。

将来永久歯に影響が出ないかと聞かれると出ないとは言いきれませんが可能性としては出てくる時期が遅い、永久歯の表面の一部が白くなるなどがあります。

ぶつけた直後は歯も多少動きますが日にちが経つにつれて治まってきます。

室内では床が大理石などの場合は滑りやすいので濡れたまま歩きまわらない、机の角が角張っているとぶつけてケガをしやすのでクッションになるものを巻くなど工夫されると良いでしょう。

**HEALTHWAY JAPANESE DENTAL CENTRE**

[hjmc@healthwaymedical.com](mailto:hjmc@healthwaymedical.com)

176 Orchard Road #06-05

齒科醫師 山本能康 T E L 6733 9785